SSH事業「東京実習」2日目「筑波大学」

2日目は、3コースに分かれ、12名が筑波大学を訪問しました。筑波大学生物資源学類の橋本義輝先生に「小さな微生物の大きな力」と題して応用微生物学についての模擬講義を行っていただくとともに、最先端の研究施設を見学させていただきました。橋本先生は益高OBで、本校のSSH運営指導委員としても大変お世話になっています。また、例年「さいえんすたうん」における科学ポスター発表にも、ご参加いただいています。見学・説明では、和田先生、小野先生、青柳先生、小野先生、深水先生、豊福先生にお世話になりました。

9月に実施した、右田本店様での事前実習や事前課題に取り組んだ成果もあり、「高度な内容だったが、理解しながら学ぶことができた」という声が聞かれました。先端の研究と身近な世界がつながっていることを再認識し、未知の学問領域に対する興味が深まったようです。また、学びに向かう心構えや姿勢についてのお話をいただいたことに、それぞれ大きな感銘を受けていました。

<生徒の感想より>

応用微生物学が食品、医療、産業などあらゆる分野に関係していたことに非常に驚きました。 知らなかったことに気づくことほどおもしろいことはありません。今回の研修はとても有意義 なものでした。

できなかった生物があんなにもおもしろいと思えたのは初めてだった。「知識を知恵に変えなければ意味がない」という話は痛烈に心に刺さった。







